

平成26年度有料化財源活用事業の予算について

総括表

(単位:千円)

項目	26年度予算
定期ごみ・資源ごみ処理手数料 A	1,884,300
有料指定袋制導入必要経費 B	710,500
有料化財源 C (A-B)	1,173,800
基金取り崩し D	373,300
財源活用額合計 C+D	1,547,100

財源活用事業の内訳

(単位:千円)

項目	主な26年度の事業内容	26年度予算
発生抑制, 再使用の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・KYOTOエコマネーの活用 ・イベント等のエコ化の推進 	22,500
ごみ減量普及啓発等	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの減量及び適正排出促進の普及啓発 ・環境施設見学会「ごみ減量エコバスツアー」 ・資源物の持去り禁止等啓発パトロール 	32,700
ごみ減量推進会議の活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・市民・事業者とのパートナーシップによるごみ減量活動の推進 	36,000
ごみ減量活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ・落ち葉の堆肥化等の活動支援 ・コミュニティ回収等の集団回収事業 ・使用済てんぷら油の市民回収奨励事業 ・生ごみ減量推進事業 	129,400
資源物の分別・リサイクルの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・雑がみ等の紙ごみ分別・リサイクル徹底推進事業 ・資源物の拠点回収の推進 ・小型家電リサイクル事業 ・有害・危険ごみ等の移動式拠点回収事業 	98,200
空き缶, 空きびん, ペットボトルのリサイクルの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・缶・びん・ペットボトルの資源ごみをリサイクルセンターで選別・再資源化处理 ・施設運営費として活用 	125,000
プラスチック製容器包装のリサイクルの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・資源の有効利用と地球環境負荷の軽減を図るため, プラスチック製容器包装の分別収集の実施 ・施設運営費として活用 	255,400
家庭ごみの防鳥用ネット貸出事業	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭ごみの防鳥用ネットの貸出 	13,000
地域団体への不法投棄監視カメラ等の貸与	<ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄監視カメラ等の貸与 	3,000
再生可能エネルギー等の利用の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・自立分散型エネルギー利用促進事業 ・京都市市民協働発電制度の普及支援 	282,600

項目	主な26年度の事業内容	26年度予算
家庭部門における地球温暖化対策	<ul style="list-style-type: none"> ・「エコ学区」事業 ・「DO YOU KYOTO？」推進事業 ・環境にやさしいライフスタイルへの転換プロジェクト ・こどもエコライフチャレンジ推進事業 	72,900
次世代自動車普及促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・電気自動車用の充電設備設置補助等の実施 	4,600
環境政策局以外の充当事業	森の力活性・利用対策	62,200
	商店街街路灯LED化推進事業	5,000
	木質ペレット需要拡大事業	30,000
	京都発森林バイオマスエネルギー利活用推進事業	1,000
	街路樹整備事業	285,200
	既存住宅の省エネリフォーム等支援事業	88,400
合計		1,547,100